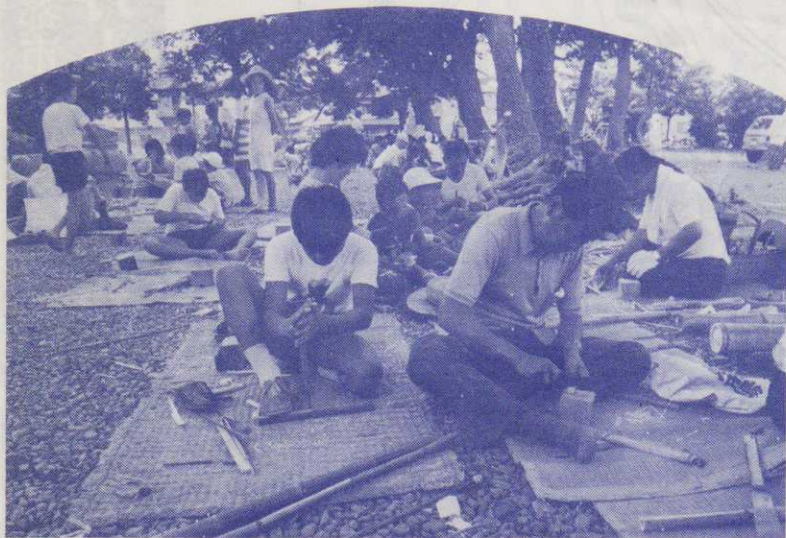


広報 やしつ

公共心を養い、進んで時間を守りましょう

(市民憲章)

編集・総務部秘書室 毎月1日・15日発行 定価1部6円 昭和35年6月21日第3種郵便物認可



木陰で手細工のつどい

『親と子でたしむ手細工のつどい』が、八月十九日の日曜日に、焼津神社の境内で開かれました。

これは、インスタント時代に育つ現代の子に、夏休みを有意義にすごしてもらおうと、市の文化財保存協会の主催で、実演と指導が行われたものです。

この日は、午前九時三十分から午後四時三十分まで会場にあつた焼津神社の境内は大変な人出で、昔から使われているワラやタケなどを材料とした用具の手づくりの様子を見たり、自分で作ったりして、手細工の妙味を親子で体験していました。水鉄砲や竹とんぼを作る子ども、昔をなつかしんで、わらぼうしを作っておかあさん、竹うまを作つて乗ってみせるおやしさん、「きょうは、おべんとう持ちで来たのよ」と、水鉄砲、竹とんぼ、花たて、わらぼうしなどを手に、ここに引きあげて行く親子もありました。

竹とんぼや水鉄砲も、うまく作るには、なかなか大変なものです。子どもたちは、自分で作ることの楽しさや、むずかしさを味わつたのだろうか。プラモデルの組み立てとの違いや、自分たちの身のまわりに材料がいっぱいあることを知つたのだろうか。何か工夫してみる気になつたのだろうか。自分で作ろうとしないで、列をつくつて、水鉄砲の与えられるのを待った子どもたちは、ほんとうに楽しかつたのだろうか。

おとなは、自然にさわらわす、自然をじょうずに生活にとり入れた人々の知恵を、考えなおしたのだろうか。自然を征服することによつて築かれた現代文明がプラスチック一つをとつてみて、あとしまつを忘れて公害に悩む姿を、どう考えたのだろうか。

『親と子でたしむ手細工のつどい』が、八月十九日の日曜日に、焼津神社の境内で開かれました。

これは、インスタント時代に育つ現代の子に、夏休みを有意義にすごしてもらおうと、市の文化財保存協会の主催で、実演と指導が行われたものです。

この日は、午前九時三十分から午後四時三十分まで会場にあつた焼津神社の境内は大変な人出で、昔から使われているワラやタケなどを材料とした用具の手づくりの様子を見たり、自分で作ったりして、手細工の妙味を親子で体験していました。水鉄砲や竹とんぼを作る子ども、昔をなつかしんで、わらぼうしを作っておかあさん、竹うまを作つて乗ってみせるおやしさん、「きょうは、おべんとう持ちで来たのよ」と、水鉄砲、竹とんぼ、花たて、わらぼうしなどを手に、ここに引きあげて行く親子もありました。

ことしも竹山県知事の県内視察が行われ、本市には八月十三日の午後、市議会議場、市内各界の代表者約五十人と懇談しました。県知事は、長谷川市長の案内で、懇談会前に一色の共同ごみ処理場、終了後に拡張工事の進む焼津漁港を視察しました。

《おもな要望事項》

■公害の常時監視体制の整備を

大気汚染は広域的に防止対策を講じる必要があるため、監視測定機器の設置とあわせ、テレメーター化を早急に実施してほしい。

ことしも竹山県知事の県内視察が行われ、本市には八月十三日の午後、市議会議場、市内各界の代表者約五十人と懇談しました。県知事は、長谷川市長の案内で、懇談会前に一色の共同ごみ処理場、終了後に拡張工事の進む焼津漁港を視察しました。

《おもな要望事項》

■公害の常時監視体制の整備を

大気汚染は広域的に防止対策を講じる必要があるため、監視測定機器の設置とあわせ、テレメーター化を早急に実施してほしい。

■重度心身障害児者の収容施設新設を

施設に入りたくても入所できない不幸な人が多いため、中部地域に収容施設を設置してほしい。

■廃棄物処理施設整備事業に県費補助を

一般家庭から出る廃棄物が増加の一途をたどり、処理施設の建設が市の財政に大きな負担を及ぼしている。しかし、国庫補助金は非常に低額で、地元地域の環境整備などを行わなければならないため、国庫補助金を交付されても容易に施設を建設できない。本県も

■重度心身障害児者の収容施設新設を

施設に入りたくても入所できない不幸な人が多いため、中部地域に収容施設を設置してほしい。

■廃棄物処理施設整備事業に県費補助を

一般家庭から出る廃棄物が増加の一途をたどり、処理施設の建設が市の財政に大きな負担を及ぼしている。しかし、国庫補助金は非常に低額で、地元地域の環境整備などを行わなければならないため、国庫補助金を交付されても容易に施設を建設できない。本県も

るよう国に働きかける。③鮮魚卸小売業者や水産加工業者などに融資する。④漁場汚染の原因をはつきりさせ、排水基準に違反した事業所は操業を停止させる。

■河川改修費の増額を

瀬戸川、朝比奈川、栃山川は、まだ危険箇所が多く災害に対する不安は解消されてない。とくに、栃山川の早期改修のため、事業費の大幅な増額を国に要請するとともに、河川の用地先行取得をしてほしい。

■流域下水道事業の実施を

瀬戸川、朝比奈川、小石川などは、工場や家庭の排水で汚濁が著しいので、抜本的対策として流域下水道

事業を実施してほしい。

■水産物産地流通加工センター団地形成事業に援助の拡大を

四万六千坪の用地を確保し、十七企業が同時に進出した。補助対象事業の種目をふやし、融資制度を確立してほしい。

■養殖経営に低利資金を

シラスなどの不漁、厚生省の汚染魚基準発表、台湾産うなぎの無制限輸入などで、経営が危機に直面している。組合では売れ行きが悪い太物を買取り、一時着養し、出荷調整を行い価格の暴落を防いでいる。それには、多大な資金が必要なので、緊急資金として低利な中期資金貸付を願いたい。

■漁業練習船「わかどり」の建造に県費補助を

■漁業近代化資金(さば漁船の特別控)の増額を

■水質汚濁防止法に基づく上乗せ規制の緩和を

汚水処理施設の整備を進め、さらに、零細企業に適した排水処理装置の実用化に努力しているとき、暫定基準よりも厳しい水質の上乗せ規制は、零細企業にとって極めて痛手。時期の延長緩和を願いたい。

■医療対策を

①救急医療の県助成金を増額してほしい。②高等学校に衛生看護科の増設を願いたい。③保険医療制度の抜本改正をしてほしい。

■高草山一帯を県立公園に指定を

■農産物地域市場(旧郡単位)の整備統合を

■漁業従事者が不足しているので早期に対策を

《県知事の発言》

本日の要望は、県の部局において充分検討し、可能なものはすぐ行う。昨年末の要望事項は整理し、進み具合をよく見る。

県知事の行政視察 市民の声を県政へ

---廃棄物の処理対策などを要望---





家族に囲まれての楽しい毎日です。梅原さん

市内最高齢者は

大覚寺の梅原れんさん(九五)

市内の最高齢者は、大覚寺一九二二に住む、梅原れんさんです。梅原さんは、明治十一年五月十四日生まれで、ことしで満九十五歳になります。かせひとつひかず、ここ四、五年病院に通ったことはないそうだ。すききらい

十五日は敬老の日

おとしよりに楽しみを

九月十五日を中心とした老人福祉週間に、多年にわたって社会に寄与してきた老人を敬愛し、長寿をお祝いする敬老会の行事が、十五日と十六日の両日、市内の各会場で催されます。

現在市内で、敬老会の対象となる数え年七十五歳以上の老人は、二千四百三十九人で(昨年は二千三百二十一)、昨年より百十八人ふえています。このうち高齢者の上位十二人は女性です。

敬老会の席上、九十歳と八十八歳の人には、記念品が贈られます。九十歳を迎えた二十七人には市長から座ぶとんを、八十八歳(米寿)の二十九人には県知事から木杯がそれぞれ贈られることになっています。

また、敬老会対象者全員には、長寿をお祝いして、敬老祝金一千円が贈られます。当日、会場では、婦人会や青年団、幼稚園児の楽し

い催し物も予定されています。敬老会の場所と日程はつぎのとおりです。

和田地区 和田中学校体育館
大富地区 大富小学校講堂
小川地区 小川小学校講堂
豊田地区 豊田小学校講堂
焼津地区 漁協ホール
市老人ホーム ホーム内(十六日)
東益津地区 ヘルセンダー

わが国の人口構成は、平均寿命の大幅な伸びなどにより高齢化が進んでおり、この傾向は今後急速に進み六十五歳以上の老人の全人口に占める割合は、現在の

七・五割から昭和八十年には十四・四割と二倍に達し世界でも有数の高齢化社会になるものと予想されています。しかし、一方でわが国の社会における核家族化の進行、扶養意識と扶養能力の減少、物価の上昇による貯蓄の減価など、老人をとりまく諸条件はきびしいものがあります。

九月は防災の月

日ごろから不断の心構えを

九月一日は「防災の日」です。こよみの上では二十日あたり、台風の影響の最も多い季節であり、また、五十年前の大正十二年に関東大震災という未だかつてない大災害をこうむった日です。

わが国は、地理的・地形的条件で、暴風・豪雨・高潮・地震などの災害が発生しやすい。この災害で尊い人命や多くの財産が失われています。

千九百億円にものぼりました。これらの災害を最小限にとどめるには、国、県、市町村がそれぞれの立場で常

に防災対策を強化整備するとともに、関係各団体の協力と、市民ひとりひとりの災害に対処する不断の心構えと認識がなければ、十分に配布されている資料なども

目を通しておきましょう。「防災の日」を機会に、家庭や職場で、万一の災害に備えて日ごろの心構えや身のまわりをもう一度点検

防災訓練を見学しよう。台風などの災害シーズンに備え、突発的に発生する

第2回防災管理者取得講習会

10月中旬に開かれます

希望者は直接消防署に申し込んで講習を受けたい。講習会は申し込み者に通知いたします。日程は消防署に問い合わせください。

消防署

昨年の大雨のとき、朝比奈川の水量がふえ、越後島地区の堤防が決壊寸前となった。



夜話 ③

明応の津波と林叟院

増田 徳治



いまから約五百年ほど前、小川の上、三ヶ名近くに小川城(法永館)があり、その城主で長谷川正宣という人を、世の人びとは法永長者と呼び、たいへん神仏に信仰あつく富もあつて栄えていました。

この人が小川漁港の沖合(現在は海中)に、遠州高尾山宗芝禅師の弟子、賢仲禅師という高僧と謀って、林叟院というとても大きなお寺を建て、僧侶が三千人も集まっていたといへんなにきわむであったといえます。

この地にえげという仏教の語が残って、この地の字を会下之島と現在もいっています。

さて、明応六年(一四九七年)にとつ然ひとりの異僧がこの寺を訪れましたが、賢仲禅師に対して、以前から知っているようになれなれしく、まなこは光り、人を射るようで声も低首で常人ではなかったといえます。そして「賢仲禅師さん、この地は異変がある。」と予言しました。それから「新しく寺を移す所を知らせよう。」と、禅師を連れ立って現在の東益津坂本の森林奥へわけ入り、「この地に。」と指さすと、スッと異僧はひとつの石を残して消えさってしまいました。

これが現在の林叟院のじまりであつて、この石はお寺に登る石段の左の大きな杉の木の前元にあります。そして山神石といわれ、お寺の重要なもののひとつに数えられ、代々の和尚さまの血脈がこの石の下にうめられています。

賢仲禅師は、事のしだいをさっそく正宣に申しのべ急いで寺を移すことをきめて、この地に新しく林叟院を移転しました。竣工したのは三年後の明応九年(一五〇〇年)のことでした。

はたして、異僧の予言のごとく、明応九年八月八日(旧暦)大雨。八月二十五日、天暗く、大地震、海水大いに湧いて、大津波がおこり、旧地林叟院も一瞬にして海水にのみれ、海に没してしまつたのです。

溺死するもの多数あり、郷土に現代の原爆にも相当する大変化をもたらしました。

林叟院は海中へ、そして教念寺の創立(駿河記による)、小川地蔵尊の地蔵像がこの海中からひろわれるなど、明応の津波として、古来から不思議な物語りとして伝えられています。

海中に沈んだ寺は、大正末期のころ子どもであった老人たちの語るところによると、海の水の澄んだ日には舟べりからも石垣や建物の跡をよく見ることができたとのことです。



新着図書

盆裁老人とその周辺 澤八郎、おたまじゃくし

盆裁老人とその周辺 澤八郎、おたまじゃくし

盆裁老人とその周辺 澤八郎、おたまじゃくし

健康相談室

9月4日 市民センター

種痘接種(二期)

9月25・26・27・28日

一歳児検診

9月10・11・12・13日

三歳児検診

9月25・26日

水道工事

9月27・28日

母性講座

9月27・28日

日曜当番店

9月27・28日

市役所職員を募集

来年度採用職員

献血

九月十一日

おしらせのページ



テレホン・ガイド 8-1133

市役所職員を募集

27日 港小学校

健康相談室

28日 小川小学校

種痘接種(二期)

9月25・26・27・28日

一歳児検診

9月10・11・12・13日

三歳児検診

9月25・26日

水道工事

9月27・28日

母性講座

9月27・28日

日曜当番店

9月27・28日

市役所職員を募集

来年度採用職員

試験 第一次試験(学科学科)

試験 第二次試験(学科学科)

試験 第三次試験(学科学科)

試験 第四次試験(学科学科)

試験 第五次試験(学科学科)

試験 第六次試験(学科学科)

試験 第七次試験(学科学科)

試験 第八次試験(学科学科)

試験 第九次試験(学科学科)

試験 第十次試験(学科学科)

試験 第十一次試験(学科学科)

試験 第十二次試験(学科学科)

試験 第十三次試験(学科学科)

試験 第十四次試験(学科学科)

試験 第十五次試験(学科学科)

試験 第十六次試験(学科学科)

試験 第十七次試験(学科学科)

試験 第十八次試験(学科学科)

試験 第十九次試験(学科学科)

試験 第二十次試験(学科学科)

試験 第二十一次試験(学科学科)

試験 第二十二次試験(学科学科)

試験 第二十三次試験(学科学科)

試験 第二十四次試験(学科学科)

試験 第二十五次試験(学科学科)

試験 第二十六次試験(学科学科)

試験 第二十七次試験(学科学科)

試験 第二十八次試験(学科学科)

献血

健康なとき

ご協力ください

九月十一日

農協大富支所前

九時三十分~十五時三十分

ご寄付(七月分)

善意をありがとう

酒井いま 五十万円

和 五百円

村松 五百円

匿名 一千円

匿名 一千円

匿名 一千円

匿名 一千円

匿名 一千円

匿名 一千円

匿名 一千円

匿名 一千円

匿名 一千円

匿名 一千円

匿名 一千円

匿名 一千円

匿名 一千円

匿名 一千円

匿名 一千円

匿名 一千円

匿名 一千円

匿名 一千円

匿名 一千円

匿名 一千円



小学校鈴木弘子 二千元

大村中学校四の宮純子 多

々良いづみ 一万円

市職員 二千元

市職員 二千元

市職員 二千元

市職員 二千元

市職員 二千元

市職員 二千元

市職員 二千元

市職員 二千元

市職員 二千元

市職員 二千元

市職員 二千元

市職員 二千元

市職員 二千元

市職員 二千元

市職員 二千元

市職員 二千元

市職員 二千元

市職員 二千元

市職員 二千元

市職員 二千元

市職員 二千元

市職員 二千元

市職員 二千元

市職員 二千元

市職員 二千元

市職員 二千元

市職員 二千元

市職員 二千元

市職員 二千元

検察審査会とは

検察審査会とは、検察官のした不起訴処分が正しかったかどうかを審査するところだ



ふるさとのお祭りだよ 静岡県美術祭 《作品募集》

9/26

午前10:00-15:00 市民センター 和室(大) 旧軍人軍属の恩給と遺族戦傷病者・引き揚げ者の援護の巡回相談